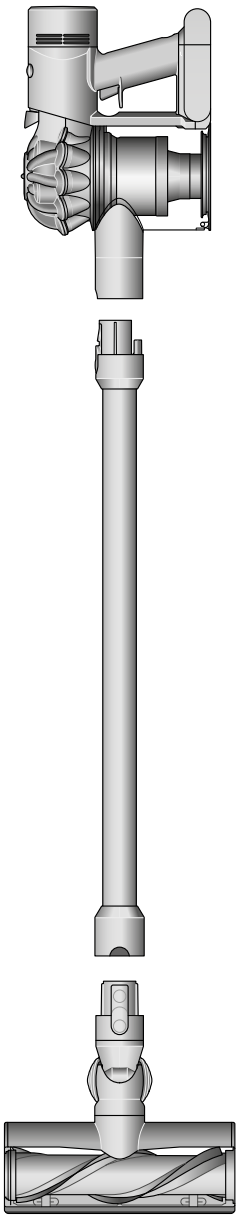
dyson v7 advanced

SV37 JN.117901

取扱説明書

SV37 充電式コードレスクリーナー（家庭用）

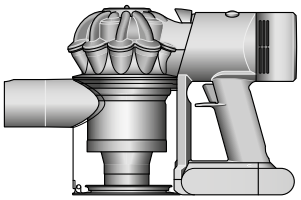


本製品の仕様およびデザインは、予告なしに変更することがあります。
また、掲載された仕様やイメージ（イラストや写真）は、
実際と異なる場合があります。

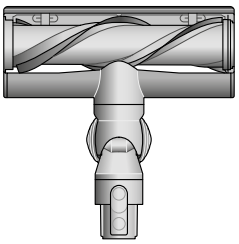
目次

2 内容品
3 掃除を始める
4 床でのご使用時の注意
5 充電
6 クリアビンのゴミを捨てる
7 クリアビンのお手入れ
8 異物を取り除く
9 プレモーターフィルターの洗浄
10 ポストモーターフィルターの洗浄
11 Motorbar™クリーナーヘッドから異物を取り除く
12 ツールのお手入れ
13 製品のお手入れ

内容品

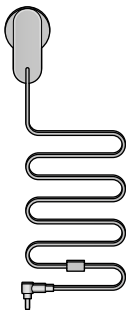


本体



Motorbar™クリーナーヘッド

コーム型のブレードを搭載し、
回転ブラシに絡んだ毛を取り除きます。



充電器

本体に直接接続して
充電できます。



パイプ

同梱されるツールは機種により異なります。製品箱に記載の内容品をご確認ください。

※ツールは、www.dyson.co.jpからご購入いただけます。在庫状況等により予告なく販売を終了する場合がございます。予めご了承ください。



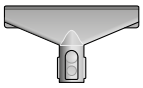
コンビネーションノズル

2つのツールが1つに。
ワイドノズルとブラシを
素早く切り替えて、家の中
や車内も手際よくお掃除
できます。



隙間ノズル

狭い隙間や届きにくい
場所の掃除に便利です。



フトンツール

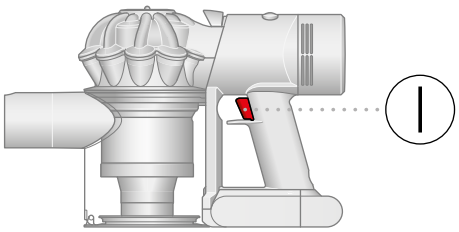
繊細な生地の布団や
クッションからホコリや
ハウスダストを
取り除きます。



延長ホース

ホースが最長61cmまで
伸びて、室内の入り組んだ
場所や、車内の狭い
スペースなど、届きにくい
場所の掃除に便利です。

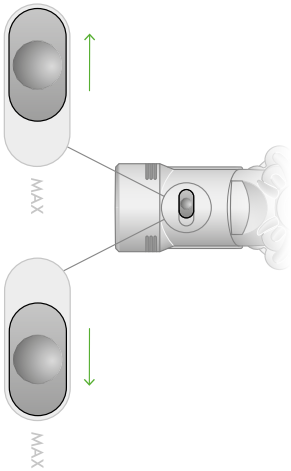
掃除を始める

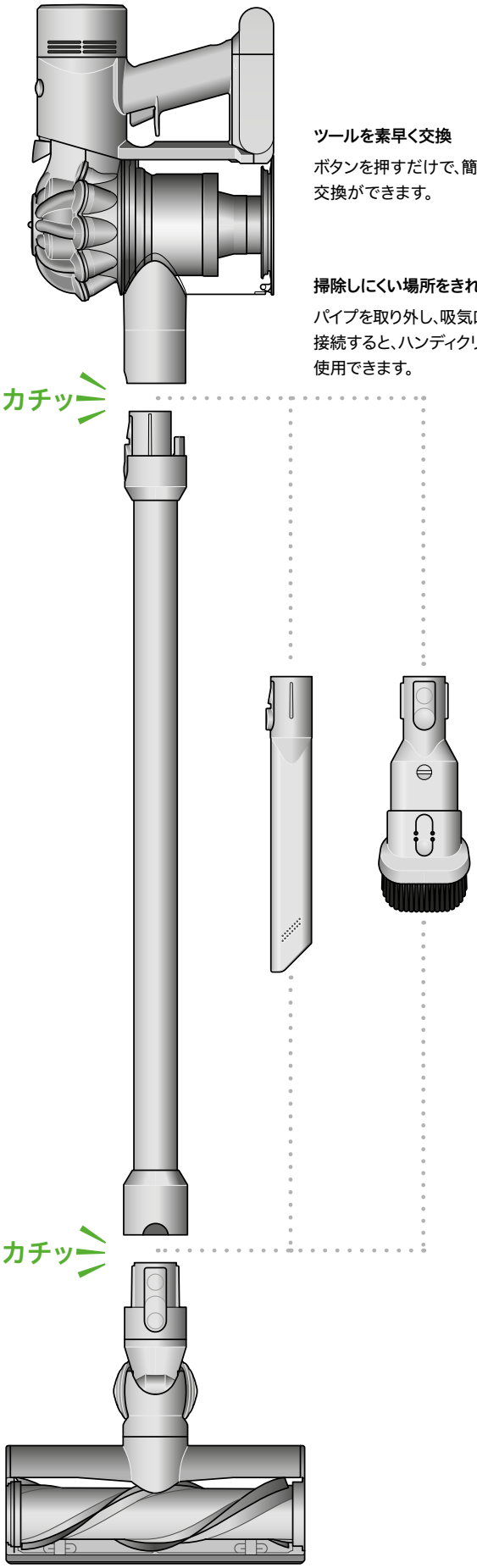


トリガーを引いて掃除を開始します

2つの運転モード

ボタンをスライドして、適度な運転時間を実現する通常モードと、集中的に掃除ができる強モードを切り替えることができます。





ツールを素早く交換

ボタンを押すだけで、簡単にツールの交換ができます。

掃除しにくい場所をきれいにします

パイプを取り外し、吸気口に直接ツールを接続すると、ハンディクリーナーとして使用できます。

Motorbar™クリーナーヘッド

コーム型のブレードを搭載し、回転ブラシに絡んだ毛を取り除きます。

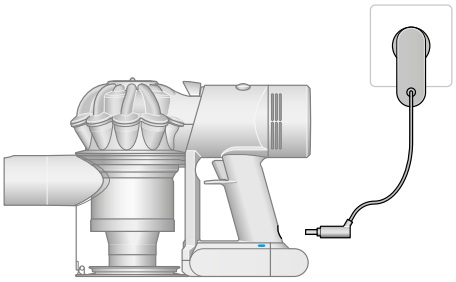
床でのご使用時の注意

クリーナーヘッドの底面や回転ブラシの異物詰まりをご確認ください。
床を傷つける原因となることがあります。

フローリング、ラグ、カーペットで本製品をご使用になる前に、
メーカー推奨のお手入れ方法をご確認ください。

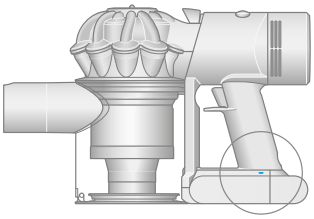
床材の種類によっては、ブラシの回転により表面に傷がつくことがあります。
また、カーペットの種類によっては、ブラシの回転により毛羽立つことがあります。
その場合、回転ブラシのない付属ツールなどでお掃除いただき、
フローリング、敷物、カーペットなどのメーカーに仕様を問い合わせるなどして、
メーカーの指示に従ってください。

充電



初めて使用する前は、完全にバッテリーを充電してください。
本体に充電器を直接接続して充電できます。

完全に充電するには、約5時間かかります。充電中は、LEDが点滅し、
充電レベルが表示されます。充電が完了すると消灯します。



バッテリーLEDライトの表示

使用時

充電量:高

充電量:中

充電量:低

要充電

充電時

充電量:低

充電量:中

充電量:高

充電完了

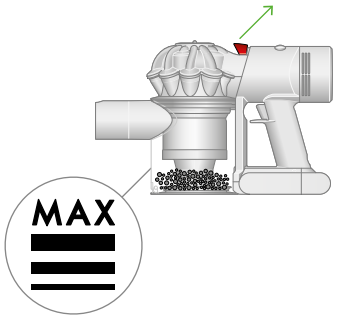
バッテリーのエラー

充電器のエラー



クリアビンのゴミを捨てる

運転停止時のクリアビン内のゴミが、一部でもクリアビンのMAXの
一番下のラインに到達したら、ゴミを捨ててください。
ゴミがMAXラインを超えた状態で本製品を使用することは止めてください。
ゴミがフィルターまで到達し、より頻繁にフィルターのお手入れが必要となります。

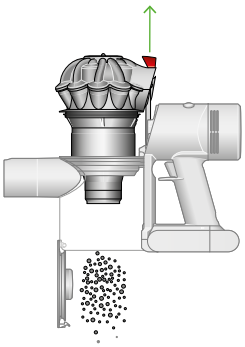


ゴミを捨てる

パイプを取り外します。

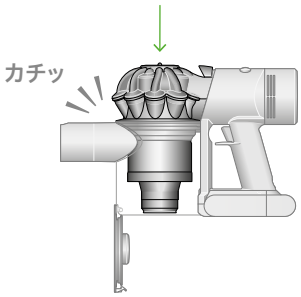
クリアビンが下に向くように本体を持ってください。

ゴミ箱の上に本体を構え、上部の赤い取っ手を真上に引いてください。
クリアビンが開き、ゴミが落ちます。



ホコリとの接触を最低限に抑える

クリアビンをしっかりとゴミ袋などで包んでから空にしてください。
ゴミ袋から慎重にクリアビンを取り出します。
ゴミ袋の口をしっかりと閉じ、通常通り廃棄してください。



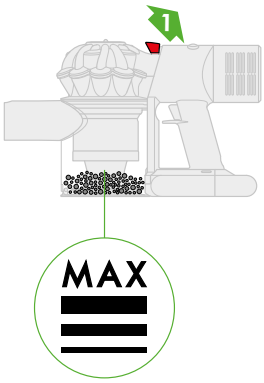
クリアビンを閉める

最初にサイクロン部分をクリアビン内に押し入れて格納します。

次にクリアビンの底をカチッと音がするまで、
手でしっかり閉めてください。

クリアビンのお手入れ

運転停止時のクリアビン内のゴミが、一部でもクリアビンのMAXの
一番下のラインに到達したら、ゴミを捨ててください。
ゴミがMAXラインを超えた状態で本製品を使用することは止めてください。
ゴミがフィルターまで到達し、より頻繁にフィルターのお手入れが必要となります。



クリアビンを空にする

パイプを取り外します。

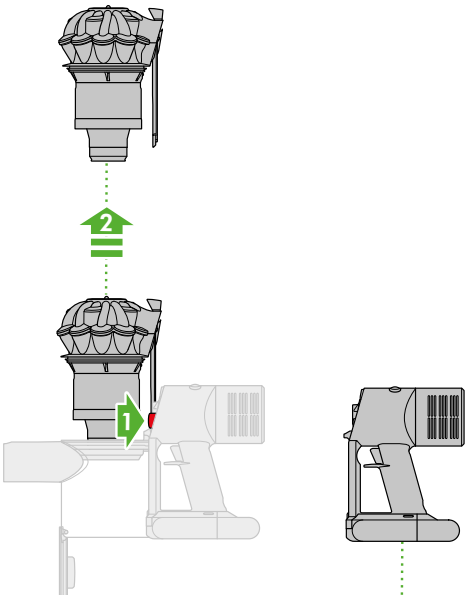
クリアビンが下に向くように本体を持ってください。

ゴミ箱の上に本体を構え、上部の赤い取っ手を真上に引いてください。
クリアビンが開き、ゴミが落ちます。

サイクロンを取り外す

上部の赤い取っ手を真上に引いてください。
クリアビンが開き、ゴミが落ちます。

サイクロンの後ろ、本体側に現れる赤いボタンを押しながら、
上部の取っ手をさらに引き上げてサイクロンを本体から取り外します。



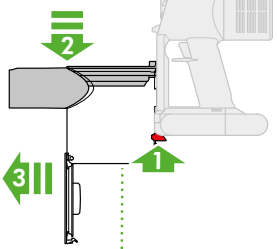
クリアビンを取り外す

クリアビンの底にある赤いツメを引きながらクリアビンを下方にスライドさせ、
優しく取り外します。

クリアビンのお手入れ

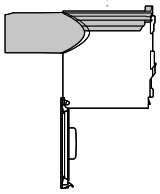
クリアビンは、水を固く絞った糸くずの出ない布で汚れを拭き取ってください。
破損するおそれがあるため、クリアビンは食器洗い機に入れないでください。
また、洗剤、研磨剤、エアーフレッシュナーなどは使用しないでください。

再度取り付ける前にクリアビンおよびゴムパーツが完全に乾燥していることを
確認してください。



クリアビンを取り付ける

クリアビン横面にある突起を本体側の溝に合わせ、カチッと音がするまで
クリアビンを押し上げて固定します。



サイクロンを取り付ける

サイクロンのスライダー部分を本体の溝に上から差し込み、
サイクロンを押し下げます。

クリアビンの底を閉じ、カチッと音がするまで押し込んでください。

異物を取り除く

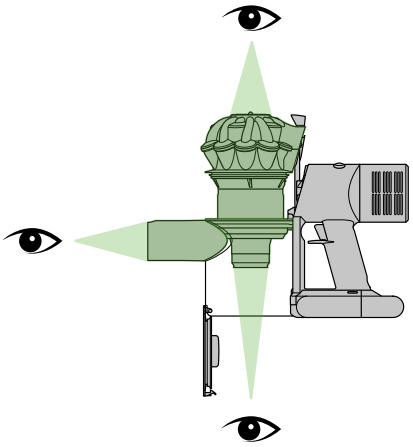
本製品は、異物の詰まりを感知すると、モーターがオン・オフを素早く繰り返し、
自動的に電源が切れることがあります。異物を取り除くまで、
本製品をご使用になれません。

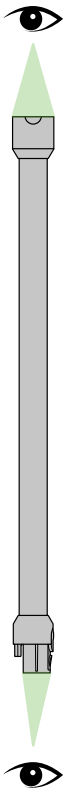
異物の詰まりを確認する前に、
本製品が充電器から取り外されていることを確認します。

異物の詰まりを取り除く際、トリガーに触れないようにしてください。
尖った物体が挟まっているおそれがあるので、十分に気をつけてください。

本製品を冷ましてから、異物の詰まりを確認してください。

異物の詰まりを確認する際は、ケガの原因になるため、
本製品の電源を入れないでください。



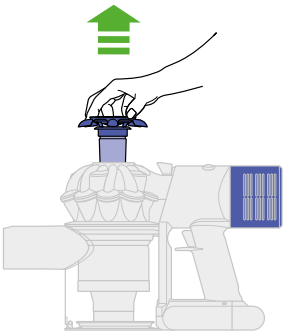


プレモーターフィルターの洗浄

フィルターを取り外す

フィルターをサイクロン上部から引き抜きます。

洗浄前にフィルターを軽く叩いて、ゴミやホコリを取り除きます。



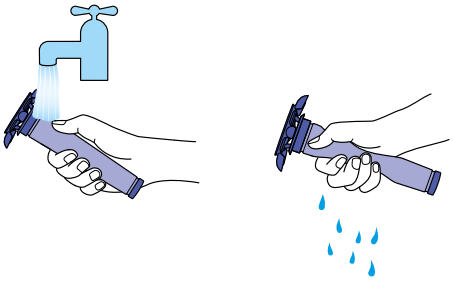
フィルターを洗浄する

フィルターが開いている口を上に持ち、流水ですすいで、
水が濁らなくなるまで洗浄します。

フィルターを逆さにし、軽く叩いて余分な水分を切ります。

水が濁らなくなるまで流水でフィルターの外側をすすぎます。

両手でしっかり絞り、余分な水気を切ります。

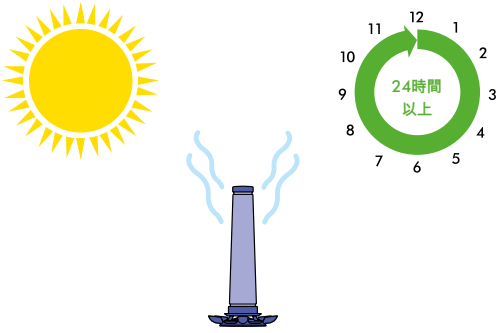


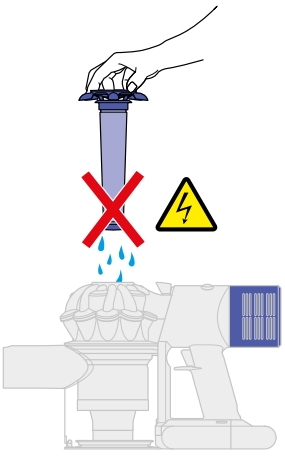
フィルターを乾燥させる

フィルターを扇風機の近くや風通しの良いところに最低24時間置き、
完全に乾燥させます。

フィルターを、乾燥機や電子レンジを使用したり、
火気にさらすなどの方法で、乾燥させないでください。

フィルターが完全に乾いたことを確認したら、本体に取り付けてください。
フィルターが完全に乾燥していない状態で本体に装着すると、
モーターの破損や感電のおそれがありますので、ご注意ください。

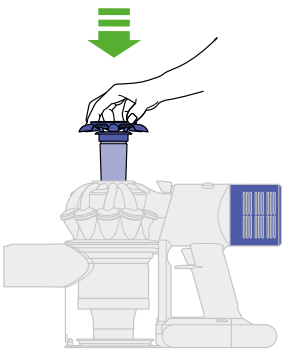




フィルターを本体に戻す

フィルターの5つのツメを本体の5つの山に合うように向きを合わせます。

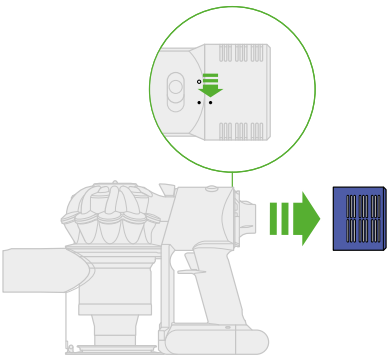
フィルターを押し下げて、所定の位置にしっかりとはめ込みます。



ポストモーターフィルターの洗浄

フィルターを取り外す

フィルターを反時計回りにまわして本体から取り外します。



フィルターを洗浄する

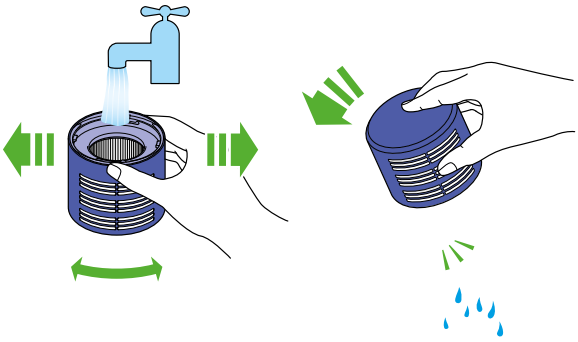
流水でフィルターの内側を洗います。フィルターを回転させながら、
フィルター内部がきれいになるまで洗浄してください。

水が濁らなくなるまで流水でフィルターをすすぎます。

フィルターの水を切る

フィルターを振り、余分な水分を切ります。

水気が切れるまで、繰り返しフィルターを振ってください。



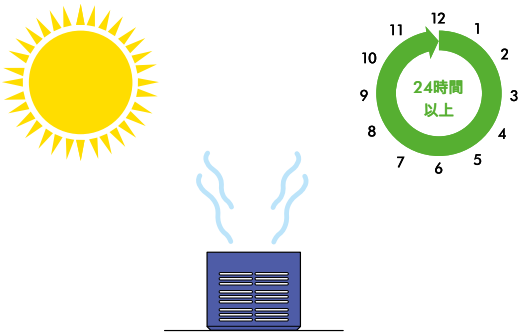
フィルターを乾燥させる

フィルターの開いている口を上に向けて24時間以上置き、
完全に乾かします。

フィルターを扇風機の近くや風通しの良いところに最低24時間置き、
完全に乾燥させます。

フィルターを、乾燥機や電子レンジを使用したり、
火気にさらすなどの方法で、乾燥させないでください。

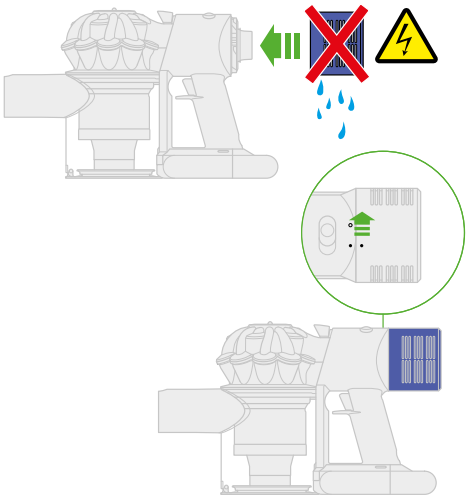
フィルターが完全に乾いたことを確認したら、本体に取り付けてください。
フィルターが完全に乾燥していない状態で本体に装着すると、
モーターの破損や感電のおそれがありますので、ご注意ください。



フィルターを本体に戻す

フィルターを本体に戻します。

時計回りにカチッと音がするまでまわし、所定の位置に戻します。



Motorbar™ クリーナーヘッドから異物を取り除く

Motorbar™ クリーナーヘッドの回転ブラシは、洗浄できません。
ブラシの性能を維持するために、定期的に回転ブラシを点検し、
異物を取り除いてください。

回転ブラシなどの本製品の部品は食器洗い機に入れないでください。
本製品が破損するおそれがあるため、
洗剤、研磨剤、エアーフレッシュナーなどは使用しないでください。

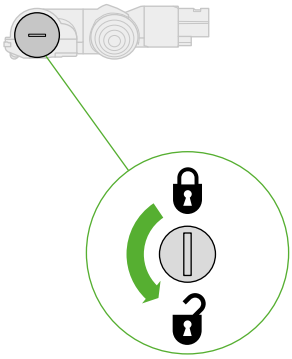
本製品に充電器が接続されていないことを確認します。
トリガーに触れないようにご注意ください。



回転ブラシを取り外す

パイプとクリーナーヘッドの先端にある赤いボタンを押し、
クリーナーヘッドを取り外してください。
クリーナーヘッドの底面が上になるようにクリーナーヘッドを裏返します。

鍵のマーク横のネジを矢印の方向にコインで回します。



エンドキャップを回しブラシから外します。
エンドキャップは洗浄しないでください。

ブラシをクリーナーヘッドから取り外します。

異物を確認する

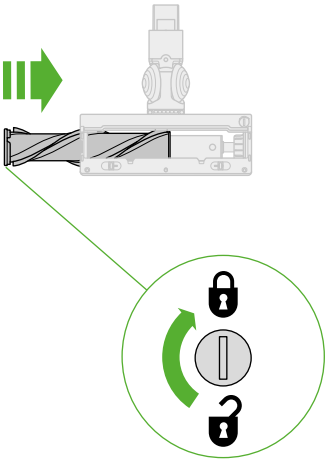
回転ブラシから異物を取り除きます。

クリーナーヘッドの内側を確認し、ゴミや詰まりを取り除きます。

Motorbar™ クリーナーヘッドと回転ブラシは洗浄できません。
水を固く絞った糸くずの出ない布で汚れを拭き取ってください。

回転ブラシを元の位置に戻す

回転ブラシにエンドキャップを再び取り付けます。
回転ブラシをクリーナーヘッドにスライドさせ、差し込みます。



矢印の方向にネジをロックし、しっかり取り付けられていることを確認します。

Motorbar™ クリーナーヘッドは洗浄できません。
水を固く絞った糸くずの出ない布で汚れを拭き取ってください。

ツールのお手入れ

ツールは食器洗い機に入れないでください。本製品が破損するおそれがあるため、
洗剤、研磨剤、エアーフレッシュナーなどは使用しないでください。

電源端子に触れないように、水を固く絞った糸くずの出ない布で拭いてください。

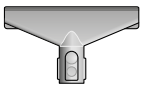
使用する前に、ツールが完全に乾いていることを確認してください。
すべての可動部と伸縮部が完全に乾いていることを確認してください。



コンビネーションノズル



隙間ノズル



フトンツール



延長ホース

同梱されるツールは機種により異なります。製品箱に記載の内容品をご確認ください。

※ツールは、www.dyson.co.jpからご購入いただけます。在庫状況等により予告なく販売を終了する場合がございます。予めご了承ください。

製品のお手入れ

本製品の性能を最大限にご利用いただくために、定期的に本製品のお手入れと
異物の詰まりのチェックを行ってください。

製品をお手入れする

製品本体が汚れた場合は、水を固く絞った糸くずの出ない布で拭いてください。

クリーナーヘッド、ツール、製品本体に詰まりがないか確認してください。

フィルターは定期的に洗浄し、完全に乾いたことを確認してから本体に取り付けてください。

本体やフィルター、ツールなどは食器洗い機に入れて洗浄しないでください。
また、洗剤、研磨剤、エアーフレッシュナーなどは使用しないでください。

バッテリーについて

通常モードを使用することで、バッテリーの性能と寿命を長く保つことができます。

本製品は5℃以下の環境では、モーターとバッテリーの保護のため自動的に運転が停止し、
充電ができません。

製造番号(シリアルNo.)

英数字の製造番号(シリアルNo.)は、バッテリーに記載されており、
製品登録の際、必要となります。

製品はこちらからご登録いただけます。

www.dyson.co.jp/reg

より詳しい情報は、www.dyson.co.jp/supportからお問い合わせください。